

2021年 7月 6日

各 位

会 社 名 ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社
 代表者氏名 代表取締役 執行役員 社長 山下 尚登
 (コード番号 9265 東証第一部)
 問 合 せ 先 取締役 伊藤 秀憲
 (TEL 092-402-2922)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年3月31日に公表いたしました2021年5月期連結業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正について

(1) 2021年5月期通期連結業績予想数値の修正(2020年6月1日～2021年5月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	65,306	731	789	506	198.59
今回発表予想(B)	70,131	967	1,026	679	266.08
増減額(B-A)	4,825	236	237	172	
増減率(%)	7.4	32.3	30.0	34.0	
(ご参考) 前期実績 (2020年5月期)	64,658	560	642	459	218.30

(2) 修正の理由

当期(2021年5月期)、当社グループでは、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、取引先医療機関における手術や検査・処置症例の減少による消耗品の売上減少、商談の遅延または見送り等により、主として年度前半において中核事業である医療機器販売業の業績に一定の影響がみられました。

このような中、当社グループでは、事業会社4社体制のもと、継続的に収益が確保できる組織体制の確立・強化を目指し、グループ間の連携を強め、シナジー効果を高めることにより、事業収益力の向上に取り組んでまいりました。

特に、コロナ禍において、顧客のニーズに応える営業活動の徹底や、生産性の更なる向上を目指し、グループ全体での市場価値を高める取り組みを進めてまいりました。医療機器販売業におきましては、急性期病院向けの各種診断機器や手術室関連機器等の高度医療機器、内視鏡関連製品等の低侵襲治療機器などの主力商品分野における営業を強化するとともに、物流管理を強化し、医療材料の安定供給体制の確保に取り組んでまいりました。

年度後半には、これらの取り組みの効果に加え、医療機関におけるコロナ対策としての医療機器への需要の高まりや

複数の病院建て替え案件において想定を上回る受注もあったことから、医療機器販売業において前回予想を上回る売上高を計上する見込みとなりました。また、利益面におきましても売上高の増加に伴い、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が、それぞれ前回予想を上回る見込みとなりました。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容 (2021 年 5 月期)

基準日	年間配当金		
	第 2 四半期	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	—	68.00	68.00
今回修正予想	—	90.00	90.00
当期実績	0.00		
前期実績 (2020 年 5 月期)	0.00	54.00	54.00

(2) 修正の理由

当社グループでは、従来より安定的な配当の継続を基本方針とし、配当水準として連結配当性向 30%を基準としております。

当期(2021 年 5 月期)の配当水準につきましては、通期業績予想の上方修正を踏まえ、上記基準に従い、普通配当を 80 円とし、さらに、当社グループの創業 95 周年記念配当として 10 円を加え、前回公表しております 1 株当たり 68 円から同 90 円に修正させていただきます。

(注) 上記の業績予想及び配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績及び配当は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上